

仮説検証アプローチの基本と異常に気付くための実践的な手法とは…

不正予防・早期発見のための会計データ分析と仮説検証アプローチ

●開催要領 ●

●日 時 ●2018年 5月21日(月) 13:30~17:00

●会 場 ●企業研究会セミナールーム (東京・麹町) 東京メトロ麹町駅より徒歩5分

講 師 紹 介

株式会社エスプラス 公認会計士・公認不正検査士 辻 さちえ 氏

【講師略歴】1996年監査法人トーマツ(現有限責任監査法人トーマツ)入所。多くの業種の会計監査従事後、コンサルティング部門の異動。内部統制、内部監査、リスクマネジメント関連の数多くの業務に従事。2015年独立して(株)エスプラスを設立。内部統制、内部監査、コンプライアンス関連の業務に従事。企業不正関連のセミナーを多数実施。2016年6月より公認不正検査士協会理事。2017年6月より(株)シーボン社外監査役 2017年11月よりCFO協会 主任研究委員。主な著書「内部監査実務ハンドブック」「不正リスク対応実践ガイド」(中央経済社) その他「経営財務」等雑誌寄稿多数。



●ご参加頂きたい方 ●

会社役員、監査役、内部監査部門・内部統制部門、法務・経理部門の方々

■受講料: 1名(税込み、資料代 含む)

正会員	32,400円(本体価格 30,000円)
一般	35,640円(本体価格 33,000円)

■参加要領

当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。後日、(開催日1週間前~10日前までに)受講票・請求書をお送りします。

*正会員登録の有無など、よくあるご質問(FAQ)は、当会ホームページでご確認いただけます。

((セミナー・会員研究会)→[よくあるご質問])

*お申込後のキャンセルは原則お受け致しかねますので、ご都合が悪くなった際は、代理出席をお願い致します。

*最少催行人数に満たない場合は、中止とさせて頂く場合もございますので、予めご了承ください。

*申込書をご送信頂く際はくれぐれもFAX番号をお間違えないようご注意ください。

■お申込・お問合せ先

一般社団法人企業研究会 セミナー事務局

担当/鈴木 E-mail:a-suzuki@bri.or.jp

TEL:03-5215-3513 FAX:03-5215-0951

東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

当会ホームページよりお申込みいただくのが便利です。

企業研究会 セミナー 検索

※書面にてお申込みの場合には下記申込書をご記入の上、FAXにてお送りください。

181200-0202		会計データ分析と仮説検証アプローチ	
ふりがな 会社名			
住 所	〒		
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名		所 属 役 職	
E-mail			
ふりがな ご氏名		所 属 役 職	
E-mail			

● プログラム ●

5月 21日

(月)

13:30
(スタート)

途中
休憩タイム
あり

17:00
(終了)

【開催にあたって】

企業不正が相次ぐ中、「不正リスクへの対応」は企業の大きな課題となっています。不正リスクに正しく対応し、大きな企業不正から会社を守るには、不正に対して確かな知識が必要です。敵を知らない限りは正しい対処もできません。そこで、この講義では、代表的な会計不正の手口の解説した後に、その不正を防ぐ内部統制や過去の不正ではその内部統制のどこに穴があったのかを説明していきます。

また、企業不正は人間が起こすことですから、いくら予防したとしてもゼロにはなりません。ただ、不正を早く発見することで、企業にとっても、また不正実行者にとっても大事（おおごと）にならずに済みます。そこで、今回、不正発見のためのアプローチとして仮説検証アプローチの基本と異常に気付くための実践的な手法について解説していきます。

このセミナーが、皆様の不正に対する感度を高めて頂き、不正の予防・早期発見対策を強化するためのきっかけとなれば幸いです。

1. そもそも不正はなぜ生じるか

(1) 不正リスクの要素…不正のトライアングル、不正を見ようとしなければ見えない

(2) 行動経済学の観点からの考察…人間が不正直となるのはどんな時か

(3) 会計不正に関する実態調査のご紹介

2. 会計不正の手口と内部統制

(1) 代表的な手口の解説と事例紹介…架空循環取引、請求書不正、不適切な精算等

(2) 不正を防ぐ内部統制…不正手口別の予防的統制と発見的統制

(3) 不正が生じたときに生じる兆候例…全体的な兆候と個別具体的な兆候

(4) 会計不正の端緒をつかむための手法の紹介

3. 仮説検証アプローチの基礎

仮説検証アプローチのステップ…仮説立案→検証→結論のプロセス

4. 仮説検証アプローチの実践

(1) 例題を使った個人ワーク…架空循環取引の例題を使って仮説立案と仮説検証の練習問題を実施

(2) 解説…(1)の問題の解答と実践へ応用のポイントの解説

講 師 株式会社エスプラス 公認会計士・公認不正検査士 辻 さちえ 氏